



2020年3月26日

選手・スタッフの皆様へ

一般社団法人日本障害者カヌー協会
会長 吉田 義朗

この度のパラリンピック大会の延期の発表を受けて、選手やスタッフの皆様におかれましては様々な心境の中でトレーニング計画を検討していることと察します。

まず、東京パラリンピックの日本代表推薦選手について ICF（国際カヌー連盟）が東京パラリンピックの出場資格および出場枠の割り当て方法について、現在公表している内容から大幅に変更しない限り、2019年世界選手権大会で内定を獲得した選手は、東京パラリンピックの開催時期が変更となったとしても、原則そのまま内定選手として JPC（日本パラリンピック委員会）へ推薦したいと考えております。

詳細は関係団体や当協会内で調整に入ります。内定選手は1年以上と不明確な状態ではありませんが、目標に向けて調整・練習に取り組んでいただき、本番を最高の状態で迎えられるよう努めていただきますようお願い致します。協会としても、全力で支援できるよう尽力致します。

また、IPC（国際パラリンピック委員会）及び ICF から新たな方針が出された時点で、今後の代表推薦選手の選考方法を発表する予定です。出場を目指して取り組んでおられる選手の皆様およびご支援いただいているスタッフの皆様は、目標が定まらず不安な時間だと思いますが、早急に対応できるよう取り組みますのでもうしばらくお待ちください。

新型コロナウイルスの影響で他競技団体も大会の延期や中止が相次ぎ、練習スケジュールも大幅な変更を余儀なくされていると思います。

協会一団となり、目標に向かって頑張っていきたいと思っておりますので、引き続き宜しくお願い致します。